

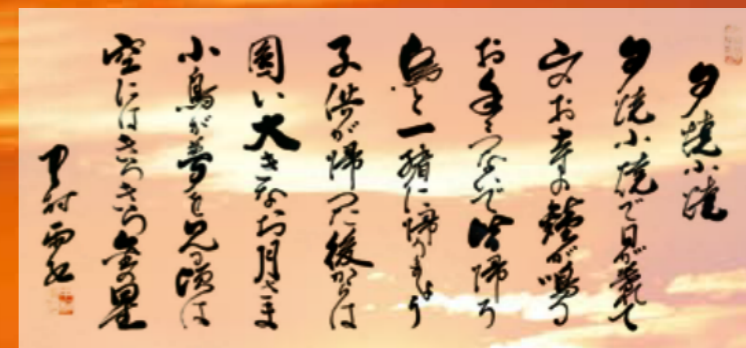
校歌
比留間 喬介 作詞
小島 喜久寿 作曲

一 朝風かおるよ ほがらかに
大東京の丘の上
休まず通う子どもを
富士も遠くでみつめてる
元気で通え よい子ども
三日 三日 よい学校

二 力とちえで 新しい
日本を築く子どもたち
お行の松のあのように
強く大きくのびるのだ
日毎にのびよ よい子ども
三日 三日 よい学校

三 楽しく学び きょうの日の
日暮れの里にキフキフと
希望の星が光ってる
上野の鐘も鳴っている
仲良く学べ よい子ども
三日 三日 よい学校

2020
ARAKAWA
DAISAN
NIPPORI
ELEMENTARY
SCHOOL



童謡「夕焼け小焼け」は
中村雨紅先生(1897-1972)
が第三日暮里小学校在職時
に作詞した作品です。その
縁を喜びとして、昭和59年、
地域の方々によって記念碑
が建てられました。
左は中村雨紅先生の直筆
で、校長室に展示されてい
ます。



荒川区立 第三日暮里小学校

校長 末永 寿宣

●沿革概要

【大正】
7年 6月 22日 東京府北豊島郡第三日暮里尋常小学校として開校

【平成】
15年 4月 1日 荒川区教育委員会英語教育研究校の指定
16年 1月 13日 文部科学大臣学校視察(習熟度別学習・英語学習・読書活動)
16年 11月 5日 文部科学省・東京都学力向上フロンティアスクール研究発表会
17年 3月 11日 荒川区教育委員会学校表彰受賞
18年 1月 26日 東京都教育委員会表彰(学校の部・特色ある教育活動)
18年 2月 10日 荒川区教育委員会英語教育研究報告会
18年 4月 荒川区教育委員会「国語力の向上」の研究指定
19年 2月 8日 荒川区教育委員会英語教育研究報告会
20年 2月 13日 荒川区教育委員会研究指定校発表会「国語力の向上」
20年 3月 14日 荒川区教育委員会学校表彰受賞
20年 11月 22日 学校創立90周年記念式典
21年 5月 7日 文部科学省 学校図書館の活性化推進事業 研究協力校の指定
24年 12月 6日 東京都スポーツ教育推進校研究発表会
26年 3月 24日 東京都教育委員会「子どもの体力向上推進優秀校」
26年 4月 1日 荒川区教育委員会「授業力向上プロジェクト」研究校の指定
27年 11月 20日 荒川区教育委員会教育研究指定校発表会
29年 1月 25日 荒川区教育委員会教育研究指定校発表会
30年 11月 17日 創立100周年記念式典

【令和】
元年 8月 校舎外壁改修工事第1期
2年 4月 1日 荒川区教育委員会学校図書館研究校指定

●児童数

	男子	女子	計	学級数
1年	38	46	84	3
2年	38	33	71	3
3年	41	27	68	2
4年	39	39	78	2
5年	36	33	69	2
6年	32	28	60	2
計	224	206	430	14

令和2年5月1日現在

●進路状況

	諏訪台中	区内公立中	区外公立中	都・私立中
男子	34	2	0	9
女子	10	2	0	9
合計	44	4	0	18

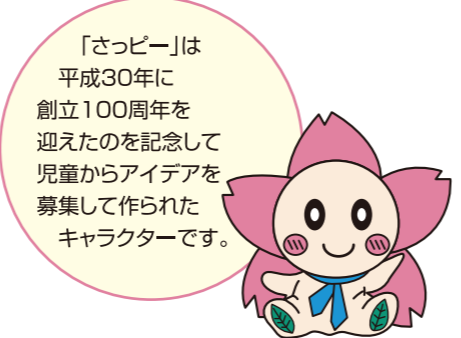
令和2年3月末



<最寄り駅>
JR日暮里駅東口 徒歩12分
JR三河島駅より 徒歩7分

都バス(都08)
日暮里駅←→錦糸町駅
「下根岸」下車 徒歩2分

都バス(里22)
足立梅田町←→浅草寿町
「東日暮里三丁目」下車 徒歩3分



令和2年度 学校要覧

壁面のレリーフは、
学び、遊び、
考える子どもたちの個性が、
友情のハーモニーとなっていて、
6人の子どもたちがどこかで
つながっています。

北門の壁にも一連のレリーフが
刻まれています。



三日小の目指す子ども像

あ
進んであいさつし、
礼儀正しい子

い
自分の命を大切に、
他者の命も同じように
大切にする子

う
進んで運動し、
体を鍛えようと
する子

え
笑顔を忘れず、
他者と穏やかに
関わる子

お
思いやりがあり、
気づき、考え、
実行する子



ICT教育の充実

新型コロナウイルス感染症の拡大に備えて、学習保障のため、「eラーニング」を導入しました。学校でも家庭でも同じようにドリル学習ができます。どんどん自分のペースで進んだり、学び直しができたり、一人一人の子どもの進度に応じて学習できます。

また、プログラミング教育では、パソコンクラブや5年生の学習を中心に、「AI ロボットの“ソータくん”を みんなで育てよう」というテーマで、活動しています。

感染症予防対策

本校では感染症対策を講じながら、子どもたちの健やかな学びの保障との両立を図り、学校の「新しい日常」を定着させてまいります。



学校図書館を活用した調べる学習の推進

子どもたちの語彙力を向上させるため、「辞書引き学習法」を取り入れています。具体的には、1年生から全員が一人一冊の国語辞典をもち、日常的に言葉に親しみます。ゲームのように楽しみながら、子どもたちの興味を喚起させ、言葉の学習を進めています。

保護者の制作による辞書カバーにより、「マイ辞書」を大切にすることが育ち、保管も楽しんで子どもたちが楽しく学習できています。

読書活動の充実

「読書目標の設定」「先生方のお話し会」「先生方のおすすめの本展示」「図書委員会スタンプラリー」「朝の10分間読書」「ブックトーク」「読書月間」等、様々な読書活動を実施し、児童の読書に対する興味・関心を高め、本好きな児童の育成を図っています。

また、学校司書、地域・PTAの図書ボランティアの協力を得て、学校図書館の充実を図るとともに、コンピュータによる蔵書管理・貸し出しシステムを導入しています。

運動会

新型コロナウイルス感染症拡大の状況に子どもたち一人一人が強い気持ちをもって、三日小の伝統を受け継ぎ、お世話になっている全ての方にエールを贈りました。写真は、6年生「三日ソーラン」「応援団」の力強い演技の様子です。



三日小の教育目標

人間尊重の精神を基調とし、
心身ともに健康で知性と感性に富み、
生涯を通して主体的に学び、
文化の創造と社会の形成に貢献し得る
人間性豊かな児童の育成を目指します。

考える子



たくましい子

思いやりの
ある子

外部人材を活用した授業

各学年の学習内容に応じて、吹奏楽・習字・陸上教室・JICA(青年海外協力隊)など、専門家の方から、直接指導を受けながら体験をすることで多くのことを学んでいます。写真は、茶道の作法を学んでいるところです。



防災教育の充実

災害時の安全確保のために、食物アレルギーのあるお子さん用のベストを作成しました。胸と背中に、アレルゲンを記入したメモをご家庭に入れていただき、日頃からランドセルのポケットに備え、避難訓練時に着用し練習をしていきます。また、「防災クラブ」を創設し、外部講師を招いて、専門的な訓練を楽しみながら体験しています。



音楽会

子どもたちの美しい歌声や演奏で、心が癒されました。「普段の生活の中でも仲間の声に耳を傾け、相手の気持ちを考えながら一日一日を大切に過ごしていきたい」と6年生が立派に締めくくりました。



英語教育の推進

今年度の3年生より、英語教育の推進のため、「パスポートノートブック」を導入しました。本物のパスポート(5年間)のサイズと色が同じで、中に写真をはり、サインや生年月日を記載するようになっていて、本物そっくりです。このパスポートは、英語教育の行事「ワールドタイム」で、入国審査や外国人の先生と会話したときにスタンプを押して、子どもたちの学習意欲の向上に役立てるものです。また、英語の授業でも、単元のまとめや発表活動「Show and Tell」の完了時に担任の先生からスタンプを押してもらいます。

